

令和2年度第4回栃木県環境審議会（書面開催）
委員意見

1 審議事項

栃木県環境基本計画について

No.	意見内容
1	資料 1-2P7 の下表【指標】のNo.1, 2 の目標値中の「(2025)」、資料 1-3P9 の下表【指標】の目標中の「[R7 (2025)]」は不要ではないか。
2	地域電源供給拠点はとても重要だと思うが、現状 0 箇所から目標 50 箇所は高すぎる気がする。
3	資料 1-3P25 のコラムで 3R (リデュース、リユース、リサイクル) の順番に図 (絵) を並びかえた方がよりわかりやすいのではないか。
4	資料 1-3P30 の「インバウンド対応可能な自然ガイド」はより具体的に「多くの外国語に対応できる国際的な自然ガイド」等にした方が良いのではないかと思う。
5	基本目標 2 の自立・分散型エネルギーで支えられる災害に強い「とちぎ」において、指標として電力自給率 2025 年 85%を掲げているが、その先の知事公約である 2030 年 100%を施策の方向性に明記すべきではないか。

2 報告事項

(1) 栃木県気候変動対策推進計画について

No.	意見内容
1	資料 2-2P15 の〈コラム〉「水素は水を分解することでつくることができます」というのは、実験的にはそうであるが、現状では工業的に天然ガスなどから作っていると思う（つくるときに CO2 排出）。将来的には CO2 をほとんど排出しない水の電気分解も考えられると思うが、現状でこのように書いてしまうと誤解を生む可能性があるのではないか。素直に現状と将来像を示した方がよいように思う。
2	資料 2-2 指標「新車販売台数に占める次世代自動車の比率」について、この指標と同じものが環境基本計画案 P9 の指標の「次世代自動車新車購入率」だと思われるが、言葉の表記が違っている。統一した方がよいのでは。 また、環境基本計画(1)温室効果ガスの排出削減の項目指標で目標値 50%とあるのに、気候変動対策推進計画では目標値を示さないということによいか。整合性がとれていないように感じる。
3	資料 2-2P52 の 1 行目「森林による CO2 吸収量を・・・」について、CO2 は二酸化炭素の表記が良いのではないか。
4	資料 2-2P53 〈コラム〉「さらに、木材は鉄等の資材に比べて、二酸化炭素を排出しない・・・」との表記の意味がわかりにくい。「従って、木材は鉄材等に比べて、資材となるまでに（ほとんど？）二酸化炭素を排出していないと考えられるため・・・」のような理解で良いか。
5	資料 2-2P59、P64、P66～68 の指標について西暦の記載がない。

(2) 栃木県資源循環推進計画について

No.	意見内容
1	<p>資料 3-2P2 コラム 1 について、リデュースの説明「将来廃棄物となる可能性のある物をできる物をできるだけ減らす」がわかりにくい。</p> <p>また、枠で区切り上中下 3 段になっているが、内容の繰り返しで 3R の説明も 3 箇所微妙に違っておりくどいように感じる。上中の段を統合して、優先順位が一目でわかるようにすっきり示す方が良いのではないか。</p>
2	<p>資料 3-2P36 の施策 5 の具体的な取組について、①で市町の意向を国に伝えるとのことだが、県としての意見も入れてほしい。</p> <p>また、②で国の施策に協力するだけでなく、県からの提案をするなどの記載も入れてほしい。</p>

(3) 水質の汚濁に係る環境基準の類型指定について

意見なし

(4) 令和 3（2021）年度公共用水域及び地下水の水質測定計画について

意見なし